



ほっとたいむ

通級指導の実際は、こんな取り組みをしています！

通級指導教室『まほろば』では、概ね45分を4つの時間に分けたモジュール方式を取って指導しています。

<お話タイム>では、毎回、子どもの思いをしっかり受け止め、心理的な安定を図りながら、コミュニケーション能力の育成を目指しています。くり返す中で、人との会話を楽しめるようになってきています。

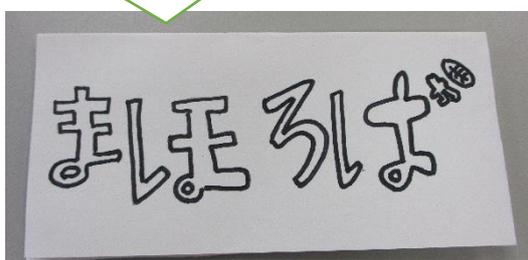
<自立活動(学習)タイム>では、原則的には障害の克服に関する学習をしています。子どもの困り感のある課題に対して、個別で読み・書き・計算する・推論するなどの力を伸ばしていきます。また、実際に起きたトラブルの振り返りをして、どうすれば良かったかを考える時間にもなります。

<トレーニングタイム>では、個の特性に応じて、SST(他者と良い関係を築き、社会に適応するためのソーシャルスキルトレーニング)や、見る、聞くなどの認知能力を高めるためのトレーニング、適切な自己主張をし、ストレスマネジメントの力を育てるアサーショントレーニングなどの他に、体を大きく動かしてバランス感覚を養ったりするトレーニング、巧緻性を伸ばすための手指の活動等を行います。これらを計画的・継続的に行うことで、学習活動や日常生活への適応力が高まると考えています。また、生活していく上で必要な事柄(例えば年中行事や季節に関する事柄等)の指導が必要な子どもにはここでを行います。

<フリータイム>では、自分の好きなことや得意なことを自由にしたり、プレイセラピーを行ったりすることで情緒を安定させ、その子の良さや能力を伸ばしています。

45分は短いですが、その積み重ねが子どもたちの『笑顔』につながるように、これからもご理解とご協力をお願いいたします。

子どもが白抜き文字になるように
考えて書いてくれました♪



箱庭でのプレイセラピーの様子